

総社公民館

I 生涯学習奨励

1 生涯学習奨励員研修

(1) ねらい

- ①生涯学習奨励員としての資質の向上を図る。
- ②地域の生涯学習活動の活性化に役立てる。

(2) 概要

生涯学習奨励員及び自治会長を対象に実施。(在籍者数 24名)

(3) 内容

回	月日	学習主題・内容等	学習方法	講師	人数
1	2月20日(火) 18:30~20:00	「総社の歴史空間の活用を」 ～貴重な文化財の保存・ 継承について～	講義	吉澤 信明	13

(4) 評価と反省

地元の文化財や歴史について学ぶことを目的として、研修会を開催した。

馴染みのある地元の文化財についての説明やそれに纏わる歴史についての講義に、参加者たちは相槌を打ちながら熱心に聞いていた。総社の屋号についての講義では、講師から参加者へ質問する場面もあり、終始和やかな雰囲気の中、研修が行われた。屋号を学ぶということは、この地区がどう発展したのかを知る手がかりとなり、参加者も普段耳にすることがない歴史を認識するいい機会になったと思う。

参加者から講師へ質問もあり、地区の文化財や歴史について関心の高さが伺えた。

前回の研修のアンケートで、昼間の時間では仕事をしている奨励員が参加できないという意見があったので、今回は夜の開催にしたが、夜の研修だと高齢の方にとっては参加が難しいということで、再度開始時間は検討したいと思う。

今後も、生涯学習推進のため、生涯学習奨励員と自治会長の合同研修を開催していきたい。

(5) 各種事業援助活動

期日	地区イベント名	内容
----	---------	----

5月28日(日)	ふれあいのびゆくこどものつどい	的当てゲーム・昔遊びコーナー担当
8月26日(土) ～27日(日)	生涯学習フェスティバル	秋元公歴史まつりコーナー 写真撮影担当

2 情報提供事業

公民館報「そうじゃ」(B4版両面印刷1枚)を毎月15日に発行。公民館主催事業や地域行事等を掲載し、地区全戸に配布した。(5,841部×12月 年間70,092部)また、より多くの地域住民へ周知するため市ホームページ及びフェイスブックを活用し、各種情報提供も行った。

II 家庭教育

1 家庭教育学級(すくすく教室)

(1) ねらい

- ①子どもの成長に伴う子育ての方法等を学ぶことにより親子の絆を深める。
- ②親同士や地域住民・団体との連携や交流を通し、子育ての不安や孤独感を和らげる。
- ③保育所等の関係機関との連携を図る。
- ④総社地区の地域力を活かして子育て環境の充実を図り、地域で子どもを育てるという意識の向上を図る。

(2) 概要

1歳から未就園児とその保護者(第7回おたのしみイベント「大型絵本・朗読劇等」はどなたでも可)在籍者数29組(大人29人、子ども31人)

(3) 内容

(◆はどなたでも参加可)

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者(敬称略)	人数
1	6/6(火) 10:00～ 11:30	「親子ふれあい遊び・リズム遊び」～身長・体重測定もいっしょに～	実技交流	子育て支援課 保健師・保育士	45
2	6/13(火) 10:00～ 11:30	「気づいて、感じて、心が楽しくなる体験型プログラム」～親どうして気軽に楽しく井戸端会議～	意見交換 実習交流	県生涯学習センター ファシリテーター	37 託児有り
3	6/20(火) 10:00～ 11:30	「絵本で遊ぼう！」 親と子のための読み聞かせ	講話 実技 体験	市読み聞かせグループ	36

4	6/27 (火) 10:00～ 11:30	バルーンのおもちゃをつく ってミニ人形劇で楽しも う！	講 話 実 習 体 験	プ連絡協議会 会長 田子智代 理事 牧 裕美子	36
5	7/4 (火) 9:30～ 12:30	「栄養たっぷりの家庭料理 好きな子にするかんたんラ ンチをつくって食べよう」メ ニュー:ひじきと大豆のごは ん・豚しゃぶごまだれ(蒸野 菜添え)エリンギの卵スープ 他	講 義 実 習 試 食	総社地区食生活改善 推進員会	35 託児 有り
6	7/11 (火) 10:00～ 11:30	「保育所へいってみよう！」 水遊び・園庭遊び・ホールで エプロンシアター	体 験 交 流	総社保育所 保育士	31
7 ◆	10/28(土) 10:00～ 11:00	「おたのしみイベント」 大型絵本・紙芝居・朗読劇を 三世代みんなでみよう	公 演 交 流	出演 総社読み聞かせの会	50
8	12/14 (木) 10:00～ 11:30	「親子いっしょにクリスマ ス会」～保育所の園児といっ しょに～	体 験 交 流	総社保育所保育士 他	28

(4) 評価と反省

今年度は、託児を依頼する地区保健推進員が全員新任のため、会長等と詳細な打合せをし、託児当日の個々の担当者を事前に決めるなど丁寧な協力を得ることができた。託児後には親子とも新鮮な表情で再会し、落ち着いた時間を設ける必要性が現れていた。また、託児協力をしていただいた保健推進員さんから「孫のような子と遊べて良かった」など前向きな感想をいただき、参加者と地域の方の関係づくりの一助となった。また、他のお母さん同士の悩みなど自由に話し、情報交換と交流の場を設けるように考慮したが、子どもの体調による急な欠席などがあるため、今後は継続したつながりがもてるような方法をさらに検討していきたい。

総社保育所と連携した行事は好評であるため、今後も異なる年齢層によるふれあいも重視していきたい。

さらに、父親や平日都合のつかない母親などの参加を促す他、三世代で楽しめるよう「大型絵本・紙芝居・朗読劇」を実施した。当日は、父親や普段仕事をしている母親、祖母等も含む幅広い参加を得、子どもたちは合間の手遊びなどに声を出して参加し、スクリーンに映し出される朗読劇の映像や大型紙芝居に見入っていた。

今後、地域で子どもを育てるために、さらに託児協力団体や保育所等他施設との連携及び他の地域団体・サークルなどとの連携を進めていきたい

2 家庭教育学級 ベビープログラム(愛称:BP)

(1) ねらい

①虐待のリスクが高く親子の絆づくりが大切な0歳時期に、安心できる雰囲気の中かで母と子の心の安定を図る。

②母親同士が親としての迷いや困りごとなどを話し合いながら、子どもが自立して生きる力を育むために大切なことを理解する。

③第1子を育てる母親が、地域で子育てをしていくための居場所として、公民館において必要な知識や方法を学ぶ。

(2) 概要

第一子(2～5か月児)とその母親を対象として実施した。在籍者数大人10名、子ども10名(延べ72名)

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師	組数
1	9/1(金) 10:00～ 12:00	新しい出会い ・お互いを知り合う ・お互いの関心事を知る ・他のママの育児から学ぶ	講義 実技 交流	前橋市子育て支援課職員 B P ファシリテーター 佐藤 亮子 萩原麻菜美	9
2	9/8(金) 10:00～ 12:00	赤ちゃんのいる生活と環境 ・大人だけの生活と赤ちゃんのいる生活 ・赤ちゃんの生活リズム ・赤ちゃんに必要な環境を整える ・育児から学ぶ	講義 実技 交流		8
3	9/15(金) 10:00～ 12:00	赤ちゃんの遊びと心の発達 ・「泣く」ことの意味 ・遊びと心の発達 ・0歳時期の心の発達の大切さを知る	講義 実技 交流		9
4	9/22(金) 10:00～ 12:00	親になること ・はじめから一人前の親はいない ・パートナーや周囲の人の力を借りる ・自分も赤ちゃんも家族も大切 ・育児から学ぶ	講義 実技 交流		10

(4) 評価と反省

参画型プログラムにより、良好な親子関係や自己肯定感を得るきっかけづくりになった。各回とも終了後に皆で情報交換をし、笑顔で帰れるよう考慮した。アンケート結果では「同じ世代の子育てママと知り合え、情報交換できて良かった」「毎週楽しみでした」「最初は少し不安がありました、参加して本当に良かったです」など満足度が高かった。修了後は「B P 2 0 1 7 の会」として毎月2回集まり、代表者を中心に「すこやか健康教室」や「それいけ!まえばし出前講座」を実施。今後も自主学習グループの継続的な活動を、自主性を尊重しながらも側面的に見

守りフォローしていきたい。

3 子育て支援講座

(1) ねらい

- ①地域住民が子どもの成長に対する見守りの意識を高めることにより、安心して子育てができる環境を目指す。
- ②子どもの発達段階に応じた遊びの方法を参加者同士が学び合うことにより、子育てについての認識を深める機会とする。
- ③家庭教育学級等託児協力団体である地区保健推進員会（H29年度全員新任）と連携・実施し、一般募集と併せて行うことにより、地域に密着した子育ての課題等を考え合う。

(2) 概要

総社地区住民を対象として実施した。在籍者数38人（延べ63人）

(3) 内容

回	日時	学習主題・内容	学習方法	講師名	人数
1	7/12（水） 14:30～ 15:30	「子どもの心を豊かにする読み聞かせと遊び」 ①初めての読み聞かせに挑戦してみよう！	講義 実習	前橋市読み聞かせグループ連協会長 たこさんのおはなしや 代表 田子 智代	29
2	9/13（水） 14:30～ 15:30	「子どもの心を豊かにする読み聞かせと遊び」 ②バルーンアートを体験して「ミニ人形劇」を楽しもう！	講義 実習	前橋市読み聞かせグループ連協理事 総社読み聞かせの会 副会長 牧 裕美子	34

(4) 評価と反省

託児協力団体である保健推進員会定例会の日に合わせて実施し、一般募集も行った。アンケートでは「講師が聞きやすい声で顔の表情も明るくすばらしかった」「孫と一緒にやってみたい」など子どもの立場に立った絵本の読み聞かせの方法を楽しく体験していた。今後もスムーズな運営や内容を検討しながら子育て支援の方法を学ぶ機会としていきたい。

Ⅲ ライフステージ

1 少年教室

(1) ねらい

- ①年齢や学校を越えた仲間づくりを進めるとともに、コミュニケーション力の向上を図る。
- ②学校とは異なる集団学習において、自己の考えや工夫する力を育む。
- ③様々な体験を通して、興味や関心の幅を広げる。

(2) 概要

総社地区在住の小学生および中学生（保護者）を対象とし、地区内回覧および小学校にチラシを配布し参加者募集。延べ参加者数246名。

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容等	学習方法	講師	人数
1	7/26 (水) 10:00～ 12:00	絵画教室 (1日目) 夏休みポスター作り	実習	総社パレットクラブ 講師 落合 三津子	16
2	7/27 (木) 10:00～ 12:00	絵画教室 (2日目) 夏休みポスター作り	実習	総社パレットクラブ 講師 落合 三津子	16
3	8/2 (水) 8:00～ 17:00	総社清里合同教室 「工場見学と歴史探検！」	実習	A G F 関東工場の職員 のみなさん 他	42
4	8/3 (木) 10:00～ 12:00	料理教室 「ロールサンドときらき らかんてんを作ろう！」	実習	総社地区食生活改善推 進委員会	16
5	8/9 (水) 8:30～ 12:00	総社清里合同教室 「児童文化センターで学 ぼう！」	講義	児童文化センター職員 のみなさん	9
6	8/26 (土) 14:00～ 15:30	総社清里合同教室 「ジャズを楽しもう！」	講義	スイングエースビッグ バンド	92
7	12/26 (火) 10:00～ 11:30	書初め教室 3・5年生の部	実習	総社書道を楽しむ会 講師 大山 清	20
8	12/27 (水) 10:00～ 11:30	書初め教室 4・6年生の部	実習	総社書道を楽しむ会 講師 大山 清	20
9	1/4 (木) 10:00～ 12:30	料理教室 簡単パン・サラダ・スー プ・ゼリー	実習	栄養士 高野 令子	15

(4) 評価と反省

多くの参加希望者がいる中で平等に対応するため、今年度から、募集方法を先着順から抽選に変更した。そのため、毎年同じ参加者に偏ってしまいがちだったが、たくさんの新しい顔の子供たちが公民館に集まることのできた。

どの講座でも、学校・学年の違う参加者同士が互いに協力し合い、和やかな雰囲気の中実施することができた。また、始めは恥ずかしくて会話もできなかつた子が、講座の終わりには、元気よく先生に質問する姿も見られ、短時間の中でも成長を感じることができた。

絵画教室では、3年生から6年生までの募集年齢の幅を広げ、1年生から参加できるようにした。そのため、低学年の参加者が増えた。一方で、工場見学などの課外授業については、高学年の参加が難しかったようだ。

今後は、高学年でも参加しやすい講座と日程を考慮し、企画していきたい。

また、人気の講座については、2回に増やすなど工夫をしていきたい。

2 高齢者教室

(1) ねらい

- ①仲間や生きがいがいづくりの機会とする。
- ②高齢者がいきいきと健康で過ごせるよう情報提供する。

(2) 概要

総社地区在住の概ね60歳以上を対象として実施。

延べ出席者数 104名

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容等	学習方法	講師	人数
1	9/26(火) 10:00～ 12:00	「バルーンアートを作ってみよう！」	講義 実技	ばるーんあーとくらぶ 神宮 有紀	14
2	9/29(金) 10:00～ 12:00	「スポーツ吹矢をやってみよう！」	実技	森 良弘 (前橋市出前講座)	25
3	10/3(火) 10:00～ 11:00	「いきいき健康教室」 ～自分でできるがん予防と がん検診～	講義 実技	健康増進課 (前橋市出前講座)	21
4	10/10(火) 10:00～ 11:00	「管楽器演奏を楽しもう！」	講義	A・K・O (前橋市出前講座)	18
5	10/13(金) 10:00～ 11:00	「古典落語を聞いてみよう！」	講義	北関東素人落語会 富村 勝美 久保原 秀人	26

(4) 評価と反省

今年度の講座については、過去の受講者アンケートで要望のあった落語や、健康教室、軽スポーツ等、様々な分野の学習を取り入れ実施した。

どの講座も、概ね満足をいただけたが、バルーンアートの講義では、風船を縛るのも大変だったと一部の受講者から指摘があり、今後は高齢者により合った講座を検討していきたいと思う。

スポーツ吹矢や落語など、興味のある講座は参加者が集まり満足してもらえたが、バルーンアートなどは、高齢者には難しいと思われたようで、参加者が増えなかった。

在籍人数は多かったものの、連続して参加できる受講者は少なかったもので、なるべく多くの方が多くの講座に参加できるよう日程や内容を検討したい。

IV 地域づくり

1 地域づくり講座

(1) ねらい

- ①普段、公民館を利用しない人に公民館を知ってもらう機会とする。
- ②地域住民が交流を深める場とし、地域の活性化につなげていく。
- ③地域の歴史や文化、郷土料理を学ぶことで地域への関心を高め、活

力ある地域づくりを進める。

(2) 概要

地区内在住・在勤者を対象に実施。里山学校については、総社小・勝山小児童を対象とした。延べ参加者数 167 名

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容等	学習方法	講師	人数
1	9/23(土) 9:00~14:00	総社里山学校 一部(古墳散策と歴史資料館見学) 二部(旧本間酒店で秋元汁作り体験)	見学と料理体験	総社資料館説明員の会 立見俊明ほか1名 総社食生活改善推進員 大山信子ほか4名	29
2	2/17(土) 10:30~12:00	総社歴史講座(山王廃寺と上野三碑について)	講義	前橋市文化財保護課 前原 豊	58
3	3/4(日) 14:30~16:00	総社音楽フェスティバル (アンサンブル響による吹奏楽鑑賞)	演奏	アンサンブル響 森田	80

(4) 評価と反省

里山学校は、市教委で推進している赤城南ろく里山学校を当地区での実施要請により、地区内の2小学校児童を対象に、地域の資源活用と体験活動を通して地域を知ってもらう機会とした。歴史講座は地域の歴史に関心を持った住民が多いことから、昨年に引続き実施した。また、音楽フェスティバルは、市内で活動するアマチュア吹奏楽団の演奏により、音楽を通じて、普段公民館を利用しない人にも公民館を知ってもらい、地域住民が交流を深める場とした。

3回実施した各講座とも好評で、参加者に満足をしていただけたと思う。今後も地域の特色を生かした講座を考えていけたら良いと思う。

2 子ども会育成指導者・インリーダー研修

(1) ねらい

- ①子ども会育成指導者の能力向上を図るため。
- ②子ども会に所属する子ども達を子ども会のリーダーとして育成を図るため。

(2) 概要

次年度の各単位育成会新役員延べ60人、各子ども会の新年度に小学6年生になる児童等延べ77人 計137人

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師	人数
1	2/5(月) 19:00~ 21:00	子ども会・育成会とは (育成指導者講習)	講義	地区子育連役員	40

2	2/19 (月) 19:00～ 21:00	レクリエーション指導と その方法 (育成指導者講習)	講義 実技	地区子育連顧問 渡辺 純子	39
3	2/26 (月) 19:00～ 21:00	K Y T 安全講習 (育成指導者講習)	講義 実技	市子連役員	56
4	3/4 (日) 9:00～ 14:00	野外活動とその方法 (飯ごう炊飯、カレー作り) (育成指導者講習と子ども 会インリーダー研修の同時 開催)	講義 実技	地区子育連顧問 渡辺 純子 地区子育連役員	137

(4) 評価と反省

全4回の出席率も良く、講習を通して、育成指導者の能力を向上することができた。その能力を日頃の育成会活動において発揮してもらいたい。インリーダー研修に参加した子ども達は、新6年生を中心に協力し合いながら、野外活動に取り組んでいた。今後、子ども会のリーダーとして活躍してもらいたい。

3 文化祭

(1) ねらい

- ①総社公民館、桜が丘集会所及び地区内で学習する団体・グループ・地区住民の文化祭運営・発表を通して、相互の交流を図る。
- ②日頃の様々な学習活動の成果を地域住民が実際に観る事により、幅広く地区の芸術・文化に親しむ機会とする
- ③文化祭を円滑にすすめ地域で盛り上げるため、総社地区自治会連合会・各種地域団体・学校の協力により企画実施する。

(2) 概要

「育てよう 広げよう 地域の文化」をテーマに総社地区住民（グループ・個人） 延べ参加者数 2, 400人

(3) 内容

部門別	期 日	内 容
作品展示	10/28 (土) ～29 (日)	書道、陶芸、手芸、木工品、トルペ インテイング、絵手紙、フラワーアレンジメント、写真、水彩画他 (団体) 16 (個人) 3 270点 計 460人
舞台発表	10/29 (日)	合唱、舞踊、カラオケ、ダンス、ハーモニカ、朗読劇、脳トレ、ミュージックベル、吹奏楽、ピアノ弾き語り、太極拳他 (団体) 35 (個人) 7 計 580人
その他	10/28 (土)	大型紙芝居・朗読劇他 (総社読み聞かせの会) 80人 ヨガ・書道体験 (ヨガサークルチャクラ・書道を楽しむ会) 30人

その他	10/29（日）	健康相談コーナー、模擬店（こどもコーナー、山菜おこわ、みたらしだんご、菓子パン、おまんじゅう、ポップコーン、綿菓子、甘太郎焼、自家焙煎コーヒー、お手玉、缶ジュース、抹茶と和菓子） 12団体 計 1,250人
-----	----------	--

※学校との連携……第六中学校生徒による「吹奏楽演奏」

参加生徒 12名

（４）評価と反省

開催期間の日曜日は、雨天であったが、多くの来場者で賑わい盛大に開催することができた。作品展示部門については、昨年度同様土・日終日の開催とした他、総社公民館自主学習グループの協力により、土曜日イベントとして大型紙芝居や朗読劇、ヨガ・書道（漢字）体験を実施し、昨年を上回る参加があった。舞台発表では、第六中学校吹奏楽部による息のあった演奏が会場を盛り上げた。

例年舞踊の出演が多いため、マンネリ化の解消に向け、お昼どきにキッズダンスパフォーマンスを実施したところ、年少から中学・高校生までのダンスと鮮やかな衣装で会場が沸いていた。また、土曜日イベントの大型紙芝居と朗読劇には、小さな子どもを含む親子連れが多く参加し、ヨガ・書道（漢字）体験（自主学習グループ協力）には小学生を含む子どもから大人まで熱心に参加していた。今年度も茶道体験（お茶会）を和室で実施し、児童のお手前に参加者はこころ安らぐひと時を体験した。

延べ参加人数は昨年を上回り盛況であったため、来年度も子ども向けのコーナーや模擬店、土曜日イベントなども工夫しながら、幅広い年齢層が参加できるよう内容の充実を図りたい。

4 自主学習グループ支援事業

（１）ねらい

①公民館を利用している自主学習グループ会員が、総社地区を含む前橋の旧町名について学びあいながら、これからの学習活動の充実と会員相互の円滑な情報交換や交流をすすめていく機会とする。

②各学習グループ新任代表者を含む会員が、公民館使用料について共通認識を持てるように、公民館使用料の減免申請等についての説明会を実施する。

（２）概要

公民館自主学習グループの代表者等を対象に研修会等を行う。

（３）内容

回	期 日	学習内容	学習方法	講 師	人数
1	6/22（木）	野外研修 造幣局埼玉工場他	研修	—	23

2	1/11 (木)	研修会 (出前講座) 「前橋の旧町名～旧町名からみ たまえばしの伝説話～」 公民館使用料減免説明会	講義 説明会	市民講師 倉地 啓仁	36
---	----------	--	-----------	---------------	----

【参考】グループ連協行事

回	期 日	内 容	参加人数 (グループ)
1	4/20 (木)	代表者会議 (総会)	27 グループ
2	10/28 (土) 10/29 (日)	総社地区文化祭への参加	16 グループ
3	12/2 (土)	公民館清掃	27 グループ 60 人
4	1/26 (金)	役員会 (次年度役員決め等)	—
5	2/21 (水)	役員会 (総会資料作成等)	—
6	3/15 (木)	役員会 (総会・研修旅行等)	—

(4) 評価と反省

野外研修は、総社秋元公歴史まつり・文化祭等の地域行事前に実施したところ、時期・内容など良かったとの参加者からの感想が多かった。公民館清掃は、昨年度を上回る60名が朝から元気に参加し、それぞれ協力しながら各部屋を丁寧に清掃した。1月に実施した研修会では、自主学習グループ代表者等が集まり学び合いや情報交換ができた。今後もグループ相互の交流や学習活動を支援していきたい。

5 団体育成援助事業・各種事業援助活動

期 日	事 業 内 容	対象及び参加人数	会 場
(主 催 団 体)			
5月14日(日)	ソフトボール・ソフトバレーボール大会	地区住民(成人) 382人	大渡河川緑地 第六中学校 体育館
(総社地区体育協会)			
5月17日(水)	グラウンドゴルフ大会	老人クラブ会員 205人	大渡緑地運動 公園
(総社地区老人クラブ連合会)			
5月28日(日)	ふれあい・のびゆくこどもものつどい ※第六中学校生徒によるボランティア(各団体主催のコーナー・模擬店の手伝い(110名))	地区住民(成人・子ども)2,500人	総社公民館
(ふれあいのびゆくこどもものつどい実行委員会)			
6月9日(金)	囲碁・将棋大会	老人クラブ会員 8人	総社公民館
(総社地区老人クラブ連合会)			
6月11日(日)	スマイルボウリング大会	地区内小学生 254人	大渡体育館

	(総社地区子ども会育成団体連絡協議会)		
6月18日(日)	インディアカ大会	地区住民(成人)240人	第六中学校体育館
	(総社地区体育協会)		
7月8日(土)~9日(日)	赤城宿泊キャンプ	地区住民(成人・子ども)78人	赤城少年自然の家
	(総社地区子ども会育成団体連絡協議会)		
7月13日(木)	スマイルボウリング大会	老人クラブ会員94人	総社公民館
	(総社地区老人クラブ連合会)		
7月23日(日)	天狗岩用水遊歩道清掃	地区住民98人	天狗岩用水遊歩道
	(天狗岩遊歩道愛護会・総社地区環境美化推進委員会・総社地区史跡愛存会)		
8月20日(日)	西部地区女子バレーボール大会	西部地区住民150人	第六中学校体育館
	(総社地区体育協会主催)		
9月6日(水)	総社歴史資料館説明員・自治会長合同研修視察	総社歴史資料館説明員・自治会長23人	山梨県都留市方面
	(総社資料館説明員の会)		
10月15日(日)	市民運動会	雨天のため途中で中止	総社小学校校庭
	(市民運動会実行委員会)		
10月21日(土)	前橋のこどもを明るく育てる総社地区会議	地区住民(成人・子ども)80人	総社公民館
	(地区青少年健全育成会)		
12月10日(日)	総社地区上毛かるた大会	地区住民72人	第六中学校体育館
	(総社地区子ども会育成団体連絡協議会)		
2月4日(日)	スキー教室	地区住民(成人・子ども)47人	ホワイトワールド尾瀬岩鞍スキー場
	(総社地区体育協会)		
3月7日(水)	総社歴史資料館説明員研修	総社歴史資料館説明員16人	栃木県佐野市方面
	(総社歴史資料館説明員の会)		

V その他の事業

1 「児童生徒の人権教育に係る作品(標語や作文、ポスター等)の活用」について

地区内の第六中、総社小、勝山小と連携し、平成30年2月19日(月)から3月16日(金)まで総社公民館ロビーにパネルを設置し、生徒・児童による人権標語、ポスター等の作品を展示することにより、総社地区住民及び来館者の人権意識の向上に努めた。

2 人権教育推進事業(桜が丘集会所)

(1) ねらい

講座や諸集会を開催することにより、互いの人格を尊重し、思いやりの心や幅広い知識を身につけ、住民の交流を図る。

(2) 概要

地域住民を対象に実施

(3) 内容

※ () は子どもの人数

対象・回数	期日・時間	学習内容	学習方法 内容	講師	人数
運営委員会 (3回)	6/28(水) 19:00～ 19:50	第1回 運営委員会	討議・ 意見交換		16
	12/13(水) 19:00～ 20:21	第2回運営委 員会(人権教育 ビデオ鑑賞)			14
	3/14(水) 19:00～ 20:00	第3回運営委 員会(実績報告 会)			15
利用団体 説明会	2/27(金) 19:00～ 19:30	利用団体 説明会	利用等につい ての説明、意見 交換		15
一般 (2回)	12/2(日) 13:30～ 14:30	フォルクロー レコンサート	南米アンデス 地方の音楽を 中心とした民 族楽器を使っ た演奏会	ケーナサーク ル「鳥と風」	61 (1)
	3/6(火) 10:00～ 11:40	認知症予防(脳 の若返り)セミ ナー	・人権学習会 ・認知症予防の 対策の話と簡 単な体操	(株) ジーシ ーシースタッ フインストラ クター	29
子ども (4回)	11/25(土) 10:00～ 11:00	こども人権教 育ビデオ上映 会 「傷だらけのリ ンゴ」 「よーいドン」	・人権学習会 ・人権ビデオの 鑑賞	協力 子ども会育成会	35 (25)
	2/24(土) 10:00～ 11:00	人形劇	・人権学習会 ・人形劇鑑賞	人形劇工房 やまねこ座	37 (30)
	2/24(土) 14:00～ 16:00	こども 遊び場	・射的コーナー ・プラレールコ ーナー	県民健康科学大 学教授 狩野 太郎 (総社町在住)	23 (17)
	3/24(土) 14:00～ 16:00 (予定)	こども 遊び場	工作教室等	ボーイスカウ ト前橋1団 役員	●

全住民	第1・4 土曜日 14:00～ 16:00	読書普及活動	図書貸出し等	図書ボランティア 高橋 千恵子	
	常設展示	人権教育に係る作品の展示	児童・生徒等の 標語・ポスター 等の展示	協力 第六中・ 総社小・勝山小	

(4) 評価と反省

成人を対象とした教室・講座では、フォルクローレコンサートや認知症の予防講座講等広く学習する機会を提供することができた。

今年度も小学生を対象にした「こども人権教育ビデオ上映会」を開催した。子ども会育成会に協力を依頼したところ、25名の子ども達に鑑賞してもらうことができ、人権意識の向上を図ることができた。

また、今年度は、新しい試みとして図書の貸出日に合わせて、子ども向け「遊び場」を開設した。「遊び場」については、参加した子供たちにも好評であった。来年度も内容の充実をはかり、継続して実施できるようにしたい。

また、その他に事業についても、引き続き集会所運営委員会をはじめとして、関係団体と、より一層の連携を図りながら、事業の実施に努めていきたい。